



人形山

南砺市立平中学校
学校だより7号
令和4年11月25日 発行



ホームページ

歌詞の意味を考える

ささら学級担任 田中 瑛子

「変わらないもの」(1年合唱曲)

あなたがいて わたしがいて
ふりかえれば 笑顔がある
桜が咲き 季節めぐり
それでも そこにあなたがいた
遠く 遠く 陽炎がのぼる坂道
いつか 景色が変わっても
変わらないものがある 心の中に
君と出会った幸せを
かみしめながら 歩いていこう
一年先も十年先も これからもずっと

「明日へ」(2年合唱曲)

青い風に吹かれて 今を走る
ぼくらがいる 遙かな風を受けて
心ふるえ熱く燃える
どこまで行けるかわからないけど
ぼくらは走り出す 明日へ
そうさ 果てなく続く道を行くぼくら
向かい風の時も 嵐の夜も
ぼくらのことを 何かが呼ぶから
まだ見ぬ明日へと 走って行くよ

「信じる」(3年合唱曲)

笑うときには大口あけて
怒るときには本気で怒る
自分に嘘がつけない私
そんな私を私は信じる
信じることに理由はいらない
地雷をふんで足をなくした
子どもの写真 目をそらさずに
黙って涙を流したあなた
そんなあなたを私は信じる
信じることでよみがえるいのち

これら3曲は、学習発表会で各学年が歌った合唱曲の歌詞の一部です。生徒たちは、夏休み前にこの曲と出逢い、歌詞の意味や曲の雰囲気からイメージする絵を描きました。歌の練習に入ってから、「あなたとは誰のこと?」「風の色は何色?」「笑う時や怒る時はどんな時?」等と、クラスのみんで作詞者の気持ちを考えたり、自分たちで一つ一つの言葉について意見を出し合ったりしました。何気なく歌っていた最初の頃と比べ、作詞者の思いの背景を知ったり、歌詞の深い意味を検討したりすることで、歌うときの気持ちの込め方も違ったものになってきました。練習中はマスクが外せず、なかなか互いの表情を見ることができないため、表現の工夫を行うこと等に変苦戦していましたが、アドバイスし合いながら練習を重ねてきました。

みんなで歌詞の意味を考え、心を一つにして歌うと、強弱だけでなく、「距離」や「温度」、「色」も表現できるのではないかと思います。自分自身を見つめながら、仲間とともに心から楽しんで表現していけるよう、これからもサポートできたらと考えています。卒業式では、さらに成長した生徒たちの歌声を届けたいと思います。

冬支度 11月1日(月)

これから訪れる冬に向けて、体育館の雪囲いやチューリップの球根植え等を行いました。前日までの事前準備には多くの生徒が協力してくれました。



地域の先達に学ぶ体験学習 11月10日(木)

南砺市内の方を講師にお招きし、全校生徒が5グループに分かれて、体験活動を行いました。



「和紙パンケース」



「木製ベンチ」



「茅葺屋根・屋根ふき」



「陶芸」



「郷土料理」

第2学年 宿泊学習 11月16日(水)~17日(木)

今年は、富山県内で宿泊学習を行いました。企業見学や体験学習、富山市や高岡市の文化や歴史について学びました。



学習発表会

「百花繚乱~一人一人が本領を発揮し、たくさんの花を咲かせよう~」のテーマのもと、令和4年度平中学校学習発表会を行いました。

生徒一人一人が自分の担当する係の仕事に責任をもち、友達と協力しながら真剣に活動することができました。お忙しい中、ご来校くださいました来賓、保護者の皆様、また、民謡指導や着付け等でご尽力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



ステージI「学年合唱・校歌」



作品鑑賞



生徒会オブジェ



ステージII「生徒会企画」



ステージIII「郷土芸能発表」



<12月の主な行事予定>

1日(木)~2月末まで授業は 5限まで
1日(木) 「薬物乱用防止教室」(全校)
2日(金) 「いのちの教育」(1,2年)
17日(土)~18日(日)
砺波地区中学生美術展
(福野文化創造センター)

22日(木) 保護者会
23日(金) 大掃除、受賞報告、生徒発表
終業式(給食あり)
24日(土) 冬季休業(~1月5日)
29日(木)~1月3日(火)
学校閉庁日

☆新型コロナウイルス感染拡大状況により、予定が変更になることがあります。

